

美作市本庁舎整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの結果及び意見に対する美作市の考え方について

1. 意見募集の結果

募集期間	令和4年6月8日(水) から 令和4年6月22日(水)
資料公開場所	市役所3階閲覧コーナー、各総合支所、美作市のホームページ
意見提出者	5人
意見件数	43件

2. 意見の概要と市の考え方

NO	ページ・項目等	意見の概要	美作市の考え方
1	P10 新庁舎整備の基本方針④ 経済性・環境性・柔軟性に優れた施設	オープンで明るいイメージは良いと思いますが、光熱費、清掃費等維持費が増額されると思います。天窓の数など少なくしてもよいのでは？とにかく、人口に見合った規模と運営コストを考えてほしい。1階執務室の中が奥まで見えない工夫がほしい。カウンターに行くと、職員が多く見える（見られる）と緊張します。	吹き抜けの天窓は採光の他、自然換気、排煙機能を持っています。この部分の空調は、天井の高い大空間でも人がいる居住域を効率よく空調する床吹出方式を採用し光熱費を抑えた設計を検討します。また、天窓は特殊な清掃作業とならないよう、容易な清掃方法にて計画します。 行政サービスの拡大縮小に伴う人員や機能の変化に対して、柔軟に対応できる施設整備に努めます。 窓口カウンターと執務室の構成は、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
2	外観	完成イメージ図しか見ていませんが、大きな吹き抜けとガラス張りの設計となっているようですが、吹き抜けは解放感と広々とした空間となり、悪くないと思いますが、問題はメンテナンスです。都会と違い、山と田に囲まれた美作では虫と蜘蛛に絶えず悩まされています。ガラスの高さは8~10m近くとなり作業員の手の届かないところとなります。夏の夜は電気をつけると虫の格好の集まり場となります。耐震と清掃メンテナンスを考えると、ガラス張り一辺倒の建物は最低限に抑えるべきかと思います。美作アリーナにもガラス張りのホールがありますが、ひどい状況です。 庇についても同じ状況で、都会的な発想のアリーナ	四方の2階部分に深い庇を設けて、日射抑制や壁面保護等の機能と共に、こう配屋根を組み合わせデザイン上の特徴にしています。 ガラス面は地上からの清掃メンテナンスも可能な範囲を考えています。 虫対策については、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。

		は庇が無く外壁がかなり汚れ、夏は暑く、ガラスの飛散防止も場当たりのでしっかり検討してありません。建物を長く後世に残すのであれば、深い庇を取って外壁を守り、地域性のあるデザインとするべきだと思います。	
3	面積	美作にはたくさん建物があり、使用頻度の少ない建物もたくさんあります。美作のシンボル性は必要ですが、将来の人口減少を考えても、コンパクトでフレキシビリティのあるものとし、現在の建築材料、人件費高騰を考えても大きな器は必要ないと思います。	新庁舎の規模は基本構想で、現状面積、基準や事例等を参考に 7,000 m ² を目安として設定したうえで、将来の組織の変化に対して柔軟に対応できる施設を基本方針としました。 また、既存施設への長期保存文書の保管や、高騰の激しい資材や工法を避けるなど、設計規模とコスト管理に努めます。
4	材料	美作で公共建築を考えると、地域の特性として木材の使用は必要だと思います。しかし、いくら防腐塗装をしても数十年の使用は難しいと思います。使用する場合は、取り替えができることも考慮した設計をお願いします。	木材利用はご意見を踏まえて、高耐久加工やメンテナンスを考慮した設計を検討します。
5	耐震	現在の日本はいつ大きな地震が来てもおかしくない状況です。地震が来れば災害活動の拠点となる市役所において、制震、免振の対応は必ず必要だと思います。 (多額の金額が必要でも) 前回の関西地震の被害をみても、制震していた西宮庁舎の被害は少なく、必要性を強く感じました。	基本構想で、本事業は市の財政負担を最小限に抑えるため、令和6年度を期限とする合併特例債の活用を優先課題としています。 そのため、工期短縮を主な理由に低層建築を採用し、制振、免振構造等を採用しない方針としたところです。 ただし、防災上重要なサーバー室等は免振床や免震ラックを検討するとともに、無天井工法や家具固定などにより、業務継続に努めます。
6	景観	他の地域でみられる高層の庁舎は必要ないと思います。仕事柄、地方の庁舎に行くことが度々ありました。田んぼの中にある高層庁舎は異様としか思えませんでした。階数をなるべく抑え、周りの住宅や山河へのバランスの取れた建物の検討をお願いします。	新庁舎は2階建てとし、周辺の山並みとの調和を念頭に計画しており、外観や外構デザインは基本設計で検討します。
7	P1.2	シンプルデザインにして飽きがこないスッキリした外観にしてほしい。	ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
8	P3	吹き抜けは必要ない。採光に関してはLED使用。建物の配置を考えてください。四角を長方形、東に 10mで	吹き抜けを備えた中央ロビーは、来庁者にとって2階も含めて窓口配置が理解しやすく、部署がまたがる手続きであっ

		ものばす。	でも少ない移動でサービスが受けられることを優先したコンセプトです。採光の他、自然換気、排煙機能を持っています。 照明は原則 LED を採用する予定です。 正方形の平面は外壁長さが最小となり、建築コストと空調コストを低減する目的で採用しています。
9	P4	災害時のマンホールトイレ設置は 10~20 個。非常用自家発電設備は日本製にしてください。	庁舎内のトイレの一部は、断水に備えた雨水貯留設備と、下水道本管の損傷に備えた汚水貯留設備により、被災から一定時間は継続利用できる方式を予定しており、屋外にも仮設トイレを設置できるマンホールを検討しています。設置数については防災公園計画と併せて、一般のマンホールと共に検討します。 非常用発電機は日本メーカーの製品を対象に検討しています。
10	P5	「美作テラス」は名称を公募してください。	名称の必要性も含めて検討します。
11	P6	西側のキッズスペースは、必要ないが、必要ならば福祉窓口のすぐ隣が良い。福祉相談室は 3 室はほしい。円形の総合案内は必要なし。	キッズスペース、総合窓口について、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。 相談窓口の必要数は全体で 5 室程度と見込んでいます。
12	P9	日本語が小さくなるので、外国語併記は英語だけにしてください。2 階建で飽きがこないスッキリした外観にしてください。(美作市デザイン賞など必要なし)	サイン表示及び外観について、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
13	P10	太陽光パネル設置は反対です。美作市設置しないで。ハイサイドライトの採光ですが、木材組み合わせなくスッキリしたものにしてください。職員の昼休憩室と兼ねる会議室は各部署で必要です。また、簡素な給湯室も。2F は総務、教育、議会、市長副市長他。見取図を見て意見が言いたい。	太陽光パネルは費用対効果を考慮して、庁舎で消費する小規模なものを検討しています。 木造の小屋組は、市有林桧の利用を検討しています。高騰する鉄や木材材価格への対処と、先人が育てた市産材への愛着を育みたいと思っています。 必要諸室については、ご意見も踏まえて基本設計で検討します。
14	P1~「はじめに」	美作市本庁舎整備基本計画(案)策定のメンバーとプロセスが書かれていないが、書き加えておくべきである。	この計画の作成は、委員会形式による特定メンバーによる作業ではなく、美作市と建築設計事務所が設計着手時の作業として基本的な設計方針を整理したものですので、委員名等は記載していません。
15	P1 はじめに	「本計画は、「美作市本庁舎整備基本構想」をより一	政策目標等を定めた基本計画と違い、ハード事業の設計過

		<p>歩進め、新庁舎の具体的な施設の使い方や機能、整備方法についての指標を諸条件に照らして整理したものであり、本基本計画の内容を十分に踏まえて基本設計を進めていきます。」とあるが、先の基本構想同様、他市など比べても分かるように内容が薄く、基本設計を進めていくものとしては粗末すぎるので、パブリックコメントの意見等を踏まえるとともに有識者などを入れた検討会的なものをもって内容の充実を図られたい。基本構想同様、他市などのように住民説明会が開催されておらず、このパブリックコメントをもって市民の意見等を聞き反映したと言われることはいかなるものかと思う。</p>	<p>程で基本方針を定めたものですので、検討経過やバックデータ等の掲載を省略し、設計方針の要点を分かりやすく示すことに努めました。</p> <p>基本設計では、障がい者団体等との意見交換を通じて様々な人の特性に配慮したユニバーサルデザインの向上に努めます。</p>
16		目次を付けて見やすくされたい。	ページ数が少なく、シンプルな構成のため省略しました。
17	P1～	「はじめに」の次に、本計画の目的について記載されたい。	政策目標等を定めた基本計画と違い、ハード事業の設計過程で基本方針を定めたものですので、簡潔な表現にとどめています。「はじめに」の末尾にあるように「本基本計画の内容を十分に踏まえて基本設計を進めていきます。」が目的にあたります。
18	P2～	美作市本庁舎整備基本構想(案)に対するパブリックコメント意見にも書いたことですが、延床面積は明らかに過剰であるので、最終段階において再検討されたい。その後情報収集したところ、換算率1.7の製図職員がゼロで必要面積に算入されていないところが多いことが分かった。美作市製図職員20人の積算は異常であるので見直されたい。(先に示された美作市本庁舎整備基本構想では、製図職員数・20人、換算職員数・34人で面積積算されていた)	<p>基本構想において庁舎面積の参考とした総務省基準は、平成23年に廃止されていますが、多くの自治体が庁舎建築の比較対象として利用しています。</p> <p>基準では役職や業務内容に応じた必要面積が設定しており、製図職員は一般職員の1.7倍が示されています。これは図面を広げるスペースや多くの工事書類等に配慮したものと考えられます。かつての製図板はパソコンと大型ディスプレイ、大判プリンター等に代りましたが、現在でも一般事務と比較してスペースを要しています。</p> <p>パソコンで製図をするCADシステムは土木、建築に係る7課と各総合支所に計36台を配備していますが、日常業務として主に製図を行う職員20人を対象として算定しました。</p>
19	P2～	身障者の駐車場は庁舎入口に近いところに配置するとともに、雨に当たらず庁舎に入れるよう雨よけを設	障がい者駐車場の設備について、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。

		けるなどされたい。また、滑りにくい床材にするとともに、手すりの設置、融雪・凍結防止装置を取り入れられたい。	
20	P2～	自転車、シニアカーなどの利用増加も考えられるので、それら駐輪場所も決めておかれたい。	自転車及びシニアカーの駐車スペースについて、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
21	P2～	市の木である「梅」を植栽されたい。市の花の「カタクリ」は可能なら取り入れられたい。	植栽計画について、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
22	P3～	窓口レイアウトとスペースは、デジタル庁の動きもあるので将来の ICT 技術の向上を想定し、マイナンバーカード活用を含め、オンライン回線による手続きを想定した窓口設備機能、相談スペースを備えたものにされたい。	オンライン窓口等、将来の情報システムの変化に柔軟に対応できるようにします。 (基本計画 11 頁に掲載)
23	P3～	吹き抜けもよいが、冷暖房効率と事業費節減を考えて設計されたい。庁舎設置場所は空気もよい地域環境なので、自然換気機能が発揮できるように工夫されたい。	吹き抜けを備えた中央ロビーは、来庁者にとって2階も含めて窓口配置が理解しやすく、部署がまたがる手続きであっても少ない移動でサービスが受けられることを優先したコンセプトです。採光の他、自然換気、排煙機能を持っています。 空調は、天井の高い大空間でも人がいる居住域を効率よく空調する床吹出方式を採用し、ダクトや天井を省略することで事業費節減につながります。
24	P3～	喫煙室についての考え方が明らかにならず、場所も不明である。職員の喫煙についても同様。設置する場合は、完全換気出来るよう設計されたい。	健康増進法により行政機関の庁舎屋内には喫煙室を設置することは出来ませんが、特定屋外喫煙場所については、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
25	P3～	お客様ホールは、公衆無線 LAN、Wi-Fi 使用可能なものにされたい。また、図書館にあるようなパソコンを数台配置し、市民がそれを使って諸請求利用できるようにされたい。	公衆無線 LAN 及び申請用パソコンについて、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
26	P3～	議場はできるだけフラットなものにし、車いす傍聴も可能な設計にされたい。また、本会議場（4画面固定カメラ）及び委員会室（2画面固定カメラ）ともに固定カメラを設置し、みまちゃんネル中継やネット中継が出来るよう設計されたい。そして、窓口ロビーの適切な場所にテレビを設置し、市民が議会中継を見られるよ	議場の機能については、ご意見を踏まえるとともに、市議会とも協議し基本設計で検討します。

		うにされたい。	
27	P3～	本会議場、及び委員会室共に、執行機関側との共同使用をもとに設計されたい。	議会部局の諸室の共同利用については、ご意見を踏まえるとともに、市議会とも協議し基本設計で検討します。
28	P3～	議会図書室は市民にも開放できるような設計にし、閲覧場所を確保されたい。	議会図書室について、ご意見を踏まえるとともに、市議会とも協議し基本設計で検討します。
29	P4～	雨水利用など「再生可能資源」の活用が図られていることはよい。トイレの水洗使用、植栽への活用など具体的に書いておく必要がある。また、「太陽光発電+蓄電システム」による設計にされたい。	太陽光発電設備や雨水利用設備等は、費用対効果を十分に検討した上で取入れます。(基本計画 11 頁に掲載)
30	P5～	非常用自家発電設備を屋上配置する計画は理解するが、問題はその燃料保管場所が法令規制関係から地下に置く計画と見える。課題は災害発生で電源断や通路確保が出来なくなった時に、屋上の発電設備への送油確保をどのように安定的に図るか検討した上、設計されたい。また、蓄電池の設置場所を明示されたい。お客様用、公用車用の EV 急速充電器も同様である。	非常用発電機の燃料は、屋上に設置する小容量タンクと地下に設置する大容量タンクの二段構えで、各タンク間は耐震性に考慮した配管とします。タンク容量は国の通知を参考に応急対策業務に必要な電力を 72 時間まかなえる容量の確保を検討しています。 蓄電池及び EV 急速充電器の市場価格では費用対効果が見合わないため、国の補助制度等の活用が前提になりますが、事務手続きに伴う工程のロスが乗ることから新築時の設置は見送り、将来設置を見据えた設計とする予定です。
31	P5～	いざという時、災害対策室から告知放送はもちろん、みまちゃんネル放送が出来るように整備されたい。公衆回線以外に、災害対策室と消防署を結ぶホットライン整備をされたい。	告知放送及びみまちゃんネル放送については、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。 消防署とのホットラインは複数の通信手段で確保する予定です。
32	P5～	シャワー室等の設置は当然のこととして、同室の冬季での使用にも配慮されたものにされたい。(暖房)	シャワー室の設備について、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
33	P6～	先のパブリックコメントで意見具申したことではあるが、職員数の見直しがされないままの設計には反対である。また美作市は特に人口減少が確実視される中、とりあえず教育委員会を北山の施設に仮置きし、職員数の減少を待って集約化するという方法を再検討されたい。資材等高騰の中、整備総コストの減額も、可能な限り取り組むべきである。	職員の定数管理及び保健センターの利用は基本構想に対する意見に対する美作市の考え方とおりです。 整備コストについては、高騰の激しい資材や工法を避けるなど、コスト管理に努めます。
34	P7～	市民ロビーに会議室をとる計画であるが、一階にそ	市民も利用する会議室は、執務室との間の防火シャッター

		<p>のようなスペースが設けられるか、設けるべきか理解できないほか、ガラス越しに見えるだけの会議が開かれたものになるかどうか、疑問である。(音声漏れれば他に問題が生じるので、音声遮断と判断)</p>	<p>を使ったセキュリティラインで区画し、夜間、休日利用や避難場所の運営を容易にしようとしています。そのため市民ロビーに面した場所に会議室を集中させる計画としています。ガラス間仕切りにはブラインドやロールスクリーン等を用いた適度な目隠しにより、行政活動や市民活動の活気が感じ取れる工夫を考えています。</p>
35	P7～	<p>P7 からの「具体的な機能」には、議会関係のものが欠落しているので改められたい。議会関係の意見として、次のことをあげておく。</p> <p>①採決がボタンでも可能なようにしておく。⑦の大型モニターかスクリーンには、議員ごとの賛否が連動表示されるとともに、賛否データが保存が出来るシステムにしておく。</p> <p>②本会議場フロアは、出来るだけフラットなものにする。</p> <p>③音声装置、テレビカメラ等は汎用品で賄う。</p> <p>④各デスク等にネット回線を敷設する。</p> <p>⑤議会図書室を充実し、市民も閲覧できるようにする。</p> <p>⑥委員会室に固定カメラ 2 台ほど設置し、委員会中継が可能なものにしておく。</p> <p>⑦利便性のほか、ペーパーレスなどのことも踏まえ、大型モニターとスクリーンを設置し、執行機関も議員からも投影等活用出来るようにされたい。その場合、みまちゃんネル中継、ネット中継、傍聴席等のことも考えて設計する。</p> <p>⑧傍聴席が満席になった時に備え、適当な場所にモニターを設置して対応できるようにしておく。</p> <p>⑨本会議場、委員会室共に、執行機関との共用が出来るよう整備しておく。</p>	<p>議会諸室及び関連システムについては、ご意見を踏まえるとともに、市議会とも協議し基本設計で検討します。</p> <p>議会システムはオーダーによる少量生産機器のため、非常に高価となる傾向から、汎用品の流用も含めた費用対効果を検討して採用します。</p>
36	P7～	<p>P7 からの「具体的な機能」には、執務室や入室に制限を要するようなセキュリティに関する記述がないの</p>	<p>セキュリティレベルや、利用時間に応じた非接触式カードリーダー等を利用した入退室管理・電気錠を検討します。また</p>

		で、取り入れられたい。新庁舎の諸室は、セキュリティレベルに応じた入退室管理が出来るような設計にされたい。室によっては監視カメラの設置も検討のこと。	監視カメラを計画しており、ご意見を踏まえて基本計画に追記します。
37	P11～	LED 照明の採用を明確に記載されたい。	現在では LED が照明の標準的な仕様となったため、あえて記載していません。
38	P11～	コロナ感染防止の観点からだけでなく、エレベーターなどはなるべく非接触なものを選択されたい。	エレベーターの仕様は、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。
39	P11～	ゾーン別の床空調と書かれているが、内容が理解できない。また床空調とは床暖房であるとするれば、冷房設備との二重投資となるのではないか。	冷暖房共に同一の機械（空調機）で行います。従来天井などで吹いている冷暖房空気を床から緩やかに吹き出す方式です。ゾーン別とは 1F のオープンな執務空間をまとめて 1 台の空調機で受け持つのではなく、複数台でエリアを分割することで、無駄のない空調運用を可能にします。
40	その他	①掲示板は大きく見やすい位置に設置されたい。 ②来庁者用駐車場のライトは、付近民家等の関係から、地上型にされたい。 ③公共交通機関（バス）の迂回について、関係機関との協議を急ぐ必要がある。 ④ヘリの緊急離着陸場を設け位置づけておくべきではないか。	掲示板及び駐車場照明については、ご意見を踏まえて基本設計で検討します。 バス路線については、関係機関と調整をすすめます。 ヘリコプターの緊急離着陸場は、隣接する防災公園への設置を計画しています。
41	P2・3	2 階建ての施設で、中央に吹き抜けの採光を取り入れた広めのロビーを設けその周りに執務スペースを設ける案は、施設に解放感をもたらし来庁者も利用し易くすばらしいと思います。	吹き抜けを備えた中央ロビーは、来庁者にとって 2 階も含めて窓口配置が理解しやすく、部署がまたがる手続きであっても少ない移動でサービスが受けられることを優先したコンセプトです。この構成の長所を活かし、短所を改善するよう基本設計を進めてまいります。
42	P1	施設の外観も他市町村の庁舎にないような親しみ易さを感じさせ好ましいと思います。ただ、1 階の東、北、南の 3 方は窓が少なく近寄りたいたい感じにならないか心配なので意匠など工夫で優しさを出してほしいです。	建物外周はサポートスペースとして書庫等も配置されるため窓が少なくなりがちです。ご意見を踏まえて外観意匠の工夫や植栽など基本設計で検討します。
43	P3	ゾーニングにより、休日利用可能な区域を設けることは大賛成です。ただ、現案ではそれを庁舎の西側に設け、水路（桜川）を生かすようになっていますが、現水	美作市では「美作市総合防災施設整備の推進に関する条例」を制定し、庁舎・文化施設・防災公園の一体的整備を前提に、新庁舎の整備を先行しているため、今後整備する西側、南側

		<p>路は平常は水量が少なく、水質が悪く悪臭がして人が近寄りたいため対策が必要だと思います。また、当面は庁舎東の市道がメイン道路になるので庁舎の西側は利用され難くないか心配です。美作テラスの考え方からは外れますが東西を逆にすることも考えてはどうでしょうか。</p>	<p>施設との連携がとりやすく、一体的運用効果が発揮できる計画を目指しているところです。</p> <p>水路の環境改善については、ご意見を踏まえて防災公園等の計画で検討します。</p>
--	--	--	--